

令和5年度受賞

たまむら食の探検隊

推薦者：玉村町長

活動をはじめた時期：平成28年1月

～活動報告～

たまむら食の探検隊は、一般社団法人玉村町住民活動センターぱるに所属する団体で、農家、元教員、栄養士等のメンバーで構成されており、農業体験や食材の調理方法を紹介するなど食に対する理解を深めてもらう活動を行っている。

玉村町は「麦秋の郷」といわれており、玉村町産の大麦を使った麦ストロー作りの活動に特に力を入れている。

大麦は手作業で刈取り、町内小中学校の児童生徒が節の部分のカットを行っている。カットした麦の茎は給食センターで洗浄と消毒を行い、「学校給食ぐんまの日」にストローとして使用している。余ったものは福祉作業所で袋詰めをしてもらい、色々なイベントで配布し、活動を啓発している。

生産者・学校・給食センター・障害者福祉作業所など、様々な機関と連携して町全体で麦ストロー作りに取り組むことで、児童生徒をはじめ町民全体が玉村町の農業や環境問題（SDGs）について考えるとともに、郷土愛を育むきっかけとなっている。



活動の様子

学校給食で提供された麦ストロー



カット後のストロー



学校での麦ストロー作り